

婦人画報増刊 東京遊覧画報

本書は、レトロなモノクロ写真を多数交えながら、東京市15区の名所の遊覧案内をしています。

日本橋区“三越呉服店”

日本橋区は、「何をいふても此の區は商業中心」であり、問屋が集中し、「總て日本の産物は一度、此の區に入つてそれから東京市中は固より諸國へも散らば」ることから、日本の物流の一大拠点となっていたことがうかがえます。また、三越、白木屋、大丸の三呉服店のような問屋に、勝るとも劣らない小売店のほか、日本銀行や株式取引所もあり、日本の経済の中心でした。

※日本橋区は現在の中央区



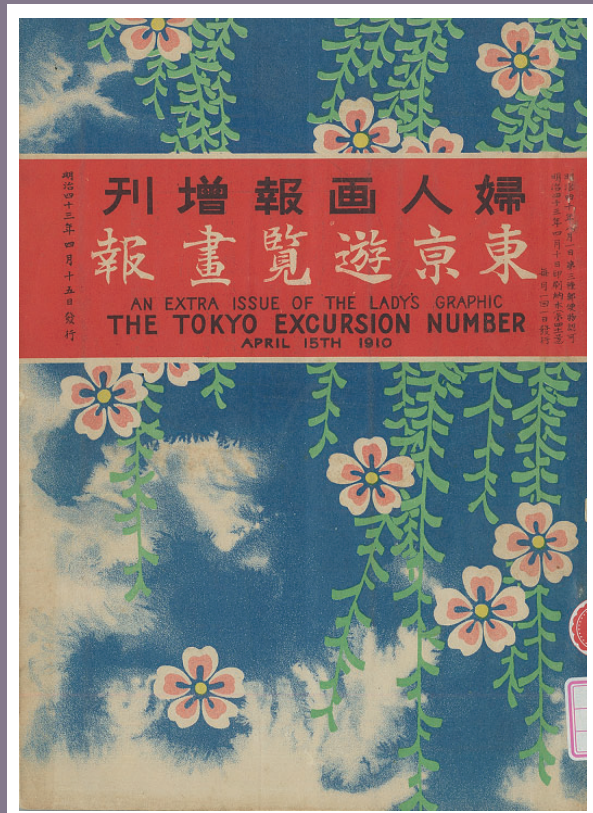
日本橋区三越呉服店



深川区（木場の材木問屋）



上野



明治43(1910)年4月15日発行

深川区“木場の材木問屋”

深川区は、「此の區ほど市内で橋梁の多いところはありません」と紹介されています。水の利を活かして、木場付近には材木問屋が集っていました。また、東京の人々のお米は、「深川の佐賀町にある廻米問屋の倉に、一旦地方から集まり」、食卓へ届けられていました。「家屋の材木は木場から、お米は佐賀町から」、いわば「衣食住のうち食住の2つ」を支えるまちであったことがうかがえます。

※深川区は現在の江東区

下谷区“上野公園”

下谷区は、「此の區で最も御紹介せねばならぬのは上野公園及びそれを中心としたる附近の箇所でありませう。」と称されていました。現在も桜の名所ですが、当時も東京市内第一の広さを誇り、春は桜花爛漫な園内を多くの人たちが訪れる観光名所でした。

※下谷区は現在の台東区

(公財) 特別区協議会

One23Vol.37(2019 夏号) 掲載

